

# 提案仕様書

## (適用範囲)

第1条 本仕様は、未来のまち創生整備基金事業 樋渡川多目的運動公園遊具施設整備工事に係る遊具提案に適用する。

## (目的)

第2条 薩摩川内スマイルアクション50に基づき、少子化対策・子育て支援の一環として令和8年度に設置を予定している樋渡川多目的運動公園の、遊具の選定を行うことを目的とする。

## (留意事項)

第3条 本遊具提案については、遊具の選定のみを目的として提案を求めるものであり、提案の募集にあたって、市と提案者との間での契約は締結しない。

- ① 本提案に要する一切の費用は提案者の負担とする。
- ② 本提案における遊具の採用結果は、製作・設置工事に係る受注を保証するものではない。
- ③ 採用された遊具については、市が別途発注する工事（一般競争入札）により、設置するものとする。
- ④ 提案書の提出をもって、いかなる契約関係も生じるものではない。

## (対象公園及び対象遊具)

第4条 対象公園：樋渡川多目的運動公園（薩摩川内市東郷町斧淵 8676 番 1 地先）  
対象遊具：複合遊具（3～6歳用） 1基

## (提案条件)

第5条 提案に関する条件は下記のとおり。

- ① 新たに設置する複合遊具（3～6歳用）を1基提案すること。
- ② 直接工事費 950 万円（税抜き）を上限に設置範囲内で最大限に設置可能な遊具を提案すること。
- ③ 製品代、組立費、運搬費、基礎工事費を提案額に含むものとする。
- ④ 提案数は、各社1提案とする。
- ⑤ 採用された遊具については、採用後、図面データ、構造計算書を提出すること。
- ⑥ 本提案に伴う資料作成にかかる経費は一切発生しないものとする。

## (設置条件)

第6条 設置に関する条件は下記のとおり。

- ① 設置位置は、樋渡川多目的運動公園とする。
- ② 設置範囲は、「樋渡川多目的運動公園遊具配置図」のとおりとする。

(遊具条件)

第7条 遊具に関する条件は下記のとおり。

- ① (一社) 日本公園施設業協会、S Pマーク表示認定製品とする。
- ② (一社) 日本公園施設業協会、団体賠償責任保険に加入した製品とする。
- ③ 都市公園における遊具の安全確保に関する指針(改訂第3版) 令和6年6月国土交通省を準拠すること。
- ④ 遊具の安全に関する基準2024 (一社) 日本公園施設業協会を準拠すること。
- ⑤ 対象となる子どもたちが安全に楽しめる遊具構成となるよう設計すること。
- ⑥ 遊具の材質は、耐久性に優れ、維持管理が容易な構造であること、また交換部品の調達が容易である製品であること。
- ⑦ インクルーシブ遊具の考え方を踏まえ、多様な利用者に配慮した要素を一部以上取り入れること。

(提出書類)

第8条 提出書類については下記のとおり。

① イメージパース

提案遊具について、完成後の利用状況が視覚的に分かるカラーイメージパースを作成すること。作成にあたっては、遊具の配置及び全体構成が把握できるようにするとともに、子どもが利用している様子を表現し、利用イメージを具体的に想起できる内容とすること。

市が実施する市民アンケートに使用するため、子どもや保護者が理解できるように分かりやすさに配慮すること。

提出されたイメージパースは市が無償で利用できること、市民アンケートにおいて公表されることをあらかじめ承諾するものとする。

提出は、紙媒体(A4横)及び電子データ(PDF形式)とすること。

紙媒体 1部 (応募者名あり)

電子データ(PDF形式) (応募者名なし)

② 遊具説明書

遊具施設選定委員会で審査の参考資料として使用することを踏まえ作成すること。

紙媒体 1部 (応募者名あり)

紙媒体 1部 (応募者名なし)

(提出方法)

第9条 提出方法は下記のとおり。

- ① 提出先  
住所：鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号  
宛先：薩摩川内市建設部都市整備課 公園緑地G宛  
メールアドレス：[koen@city.satsumasendai.lg.jp](mailto:koen@city.satsumasendai.lg.jp)
- ② 提出方法  
【紙媒体】及び【メールでの提出】
- ③ 提出期限  
令和8年6月18日（木）

（提案から設置までの流れ）

第10条提案から決定・設置までの流れは下記のとおり。

- ① 本提案依頼
- ② 提案結果の集約
- ③ 市民アンケートの実施
- ④ 遊具施設選定委員会による遊具選定（遊具の決定）
- ⑤ 遊具決定通知
- ⑥ 薩摩川内市内の遊具取り扱い事業者へ採用遊具の見積依頼
- ⑦ 採用された提案遊具を工事発注（一般競争入札）で設置